

佐倉福音キリスト教会

サクサク通信

2018年1月号(第37号)



牧師：大高 伊作

電話：043-461-2983

住所：佐倉市白井田 774-83

mail: isaku.sakura.church@gmail.com

HP : <http://sakura-fukuin.com>



今月の聖書のことば

あなたがたが経験した試練はみな、人の知らないものではありません。神は真実な方です。あなたがたを耐えられない試練にあわせることはなさいません。むしろ、耐えられるように、試練とともに脱出の道も備えていただきます。【Iコリント10章13節】

私たちは、時にとても辛い経験をすることがあります。なぜこんなことが起こるのだろう。なぜこんな目に会わなければいけないのだろう。そのような思いに心が支配されることがあります。もし、それが自分の責任であるならば、少しは納得できるかもしれませんが、自分に非はないにも関わらず突然辛い経験をすることがあります。自ら試練を引き起こすのではなく、むしろ試練の方からやってくる、という経験です。それは辛いものです。暗く、長いトンネルに入ったような気持ちを味わうことになります。あなたもそのような経験をされたことはないでしょうか。いや、もしかしたら、たった今、試練の中にある方もおられるかもしれません。出口の明かりが見

えず、終わりがないように思える試練はとても辛いものです。

では、聖書は試練についてどのように教えているのでしょうか。今月のことばには次のようにあります。「あなたがたが経験した試練はみな、人の知らないものではありません。神は真実な方です。あなたがたを耐えられない試練にあわせることはなさいません。むしろ、耐えられるように、試練とともに脱出の道も備えていただきます。」

前述の通り、試練の中にいますとずっと終わらないように感じますが、聖書は、神が脱出の道を備えていてくださることを約束しています。それは、試練が神によって与えられたものだからです。聖書では、神は

「父」として描かれ、信仰者は「子」として書かれています。例えば、子どものことを大切に思う親は、子どもが欲しがるからといって、いつも甘い物ばかりを食べさせることはしません。そんなことを続けていたら虫歯や病気になってしまいます。同様に、子である私たちを大切に思う父なる神も、時に試練に会わせて、私たちのことを成長させようとしています。それは、可愛い子には旅をさせよ、という諺と似ています。また、子どものことを一番に考える父なる神は、ただやみ雲に試練に会わせるような方ではありません。既述の通り、脱出の道も備えてくださいます。そして、私たちを「ここぞ！」という時に助け出してくださいませ。しかもそれは、私たちにとって一番良いタイミングなのです。

試練とは、人によって感じ方が違うものです。ある人は心が強く、人が試練と感じる事を試練とは思わないかもしれませんし、

～集会案内～

- 日曜日：聖日礼拝 11:00～12:30 ○水曜日：聖書研究祈祷会 10:30～12:00
教会学校 10:00～10:40（子どもから大人まで） 19:30～21:00
○毎月第2火曜日：ユニケの会 10:30～12:00（子育てなどをしている方のための集い。）

聖書に関する疑問等ございましたら、遠慮なくご連絡ください。また、当教会は、エホバの証人やモルモン教、統一教会等とは一切関係のない、プロテスタントキリスト教会です。

その逆もあり得ます。ですから、他者の試練について、あれこれと口を差し挟むことは控えるべきでしょう。物事のとらえ方、感じ方は人それぞれなのですから。

今、あなたは試練にあっていませんか。もし試練の中にあるなら、聖書の言葉に信頼してみませんか。聖書は言います。「**神は真実な方です。あなたがたを耐えられない試練にあわせることはなさいません。むしろ、耐えられるように、試練とともに脱出の道も備えていてくださいます。**」ぜひ聖書に信頼して頂きたいと思ひますし、脱出の道を備えてくださる神に信頼して下さい。

◆コラム

当教会の紹介第三弾です。今回は聖書研究祈祷会について書きたいと思ひます。これは、毎週水曜日に行っていて、10名前後の方が集まり、指定された聖書箇所を読み、教えられたことを分かち合ったり、疑問を一緒に解決したりします。聖書は一人で読むことも大切ですが、数人で読むことによって理解が深まる場合があります。また、聖書研究の後は祈祷会です。これはその名の通り、お祈りをする会です。教会にとって祈祷会は礼拝との二本柱と言えるくらい大切なものです。教会のこと、お互いのこと、他の教会のことなどについて心を合せてお祈りします。毎週水曜日、私たちは聖書を学び、祈るために教会に集まります。